

令和6年度 自己評価結果

【幼保連携型認定こども園】 いさお幼稚園

本園の教育目標

進んで物事をやり、友達と仲良くし、
豊かな心をもったたくましい子どもに育てる。

本園が目指す幼児像

- ◎ 集団生活の中で望ましい態度。
- ◎ 豊かな情緒と思考力の芽生え。
- ◎ 最後までやり抜く強い心を。

一人ひとりに愛情あふれる教育・保育を実践する。

評価項目の取組状況と課題

評価項目	取組状況
保育の計画性	・一人ひとりの子どもの状況に合わせて 援助する。 ・指導計画（年・月・週）の記録を見直し、子どもの発達に応じた援助をする。 ・縦割り保育で育つ「相手を思いやる気持ち」や「尊敬やあこがれ」の気持ちを育てる。 ・年齢や興味に応じたねらいを達成するため、全職員が責任をもって計画的に取り組む。
子どもへの対応	・園児一人一人の発達や特性を報告し合い、全職員共通理解のもと子どもに応じた関わりを行う。
研修及び 資質能力の 向上	＜専門性をより深めるための研修＞ ・専任講師による実技指導研修を行い、職員一人ひとりの指導技術の向上を図る。 ・積極的に自己研鑽する。
保護者への 対応	・子どもの成長の喜びを共有（保育参観・個人懇談・行事への参加） ・子育て支援（子育てに関する相談・援助、保護者への個別支援）

今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
保育内容の充実	・縦割り保育の充実 ・評価反省を繰り返す中で、子どもに必要な環境、健やかな成長のための保育を目指す。 ・特別な支援の必要な子ども（外国籍の子どもも含む）に対し、適切な指導や援助、関わりが持てるようにする。 園外活動の機会を増やし、身近で恵まれた自然や地域の方々と触れ合う活動を更に充実させる。
小学校との連携 教育の質の向上	・年長児やその保護者が安心し、期待を持って進学出来るような取り組みを行う。 ・地域の小学校の行事や見学会に参加する。 ・進学する小学校の先生に子どもの様子を見ていただき、スムーズに小学校に就学で来るよう援助していく。 ・気になる子の引継ぎを密にする。